

第8回 風と恋の 俳句コンテスト



お待ちしています「あなたの一句」

今年もまた、俳句で文化の薫る町づくり実行委員会（藤岡徹委員長）が主催する「風と恋の俳句コンテスト」の作品募集が始まりました。募集は、八月二十五日まで。

表彰式は十月十一日（日）、総合センターで行われます。最優秀句は、袖山高原と道の駅くすまき高原に句碑が建立されるほか、町民を対象とした特別賞も設けられます。

選者は第一回から指導していただいている俳人の黛まどかさんです。昨年は、全国から七千百三十三句（うち町内千二百七十三句）が寄せられました。四季折々の自然豊かな葛巻には句の題材が満ちあふれています。「俳句には縁がない」という人も、今年こそ一句ひねってみてはいかがでしょうか。



昨年の最優秀句

風
父いつも
裏から帰る
植田風
塚本佐市（秋田県）

恋
初恋の
人も来ている
敬老日
北村純一（神奈川県）

〈応募先〉
①はがき 〒028-5495 葛巻町役場
風と恋の俳句コンテスト募集係
②ファクス 0195-66-4389
③ホームページ <http://www.town.kuzumaki.iwate.jp/>
④メール haiku2009@town.kuzumaki.iwate.jp

俳句歳時記

このコーナーでは、季語と参考になる名句を紹介いたします。あなたも一句詠んでみませんか。

梅雨夏
夏の特異な雨期およびその雨。われら棲む水の惑星梅雨来たる 橋本榮治

田植え「代掻き」夏
田植えの前に田を掻きならす「代掻き」を行い、苗を植える。田植機の音響かせて田にひとり 浅見さよ

さくらんぼ「桜桃」夏
愛らしい形と甘酸っぱい味が喜ばれる。笑窪とて ひとつは淋しさくらんぼ 清水衣子

蝸牛「でんでんむし」夏
陸に棲む巻き貝。地方によってさまざま呼び名がある。このままの晩年でよし蝸牛 石田あき子

◇参考 角川書店編「今始める人のための俳句歳時記」

皆さんの学習活動をサポート

生涯学習支援事業

町生涯学習推進本部（本部長・鈴木重男町長）では、いつでも、どこでも、だれでも学び続けられる生涯学習社会の実現に向けて、町民の自主的な学習活動を支援しています。個人やグループ、学校教育などで活用してみたいかがでしょうか。支援事業は、次のとおりです。

学習相談窓口の開設
学習活動に関する相談、情報提供

学習グループの活動支援
自主的に活動している学習グループへの、学習施設のあっせんや施設使用料の一部免除など。

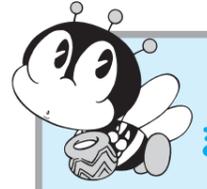
スペシャルオーダー講座
皆さんからのリクエストに応じた講座を開設。

学校における総合学習支援
地域の指導者や教材の情報提供を行い、学校の総合学習を支援。

詳しくは、教育委員会事務局生涯学習推進室（役場内線二七五）へお気軽に問い合わせください。



スペシャルオーダー講座で開催された東城百合子先生講演会



まなびい 掲示板

▶ 歴史探訪講座 「塩の道めぐり」全5回

とき ①6月11日（木）9:00～15:00
ところ 町内散策（堀の内～砂子、田代）
内容 当時の塩の道に限りなく近い場所をたどりながら、生活や時代背景を探ります。第1回は三浦家（田代）も見学します。
講師 藤岡一雄氏
持ち物 筆記用具、弁当、飲み物、雨具
申込 6月4日（木）までに公民館（役場内線164）へ

▶ おはなし会&映画会

とき 6月27日（土）13:00～
ところ ゆきわりそう（吉ヶ沢）
内容 ・絵本や児童書の読み聞かせ
・16ミリ映画の上映会

▶ 移動図書館車 “やまどり号” 6月巡回日

16日（火） 江刈、江刈川、北部方面
17日（水） 五日市、江刈馬淵方面
18日（木） 小屋瀬、吉ヶ沢方面
19日（金） 田代～茶屋場

県立博物館民族部門テーマ展移動展示会

「昭和のかあちゃん」展 ～山里の暮らし～

激動の昭和の時代に苦労を重ねながら、たくましく生き抜いた北上山地の母たち。その生き方に、現代を生きる私たちが目を向け、母の存在を考える展示会です。

6月4日（木）～8日（月）9:00～19:00
総合センター 2F産経室

《展示構成》
1. 三上信夫写真展 2. 母さんたちの手記 3. 赤ちゃんを救った町、葛巻
* DVDコーナー 三上信夫ドキュメンタリー番組、明治末期の婚姻習俗再現記録
* 閲覧コーナー 「働く母」「おんな」復刻版、盛岡高等女学校教科書
* 上映会 葛巻の保健福祉の歴史「山かげに生きる人たち」



（写真・三上信夫氏撮影）